

## ロボカップ2009 オーストリア世界大会 都立産業技術高等専門学校チームが世界チャンピオンに！

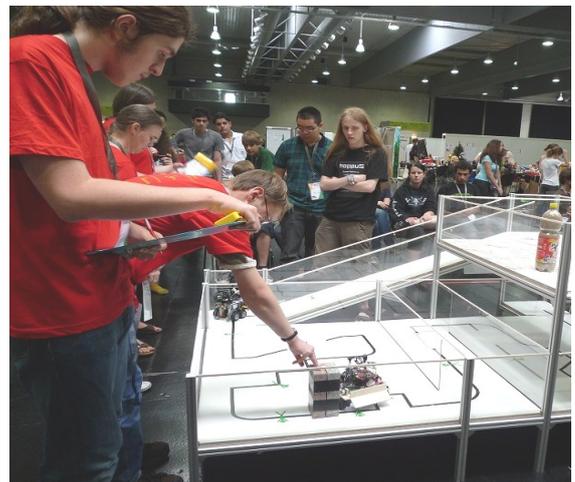
国際的なロボット大会であるロボカップの第13回世界大会「ロボカップ2009オーストリア大会」(ロボカップ国際委員会主催)が、オーストリアのグラーツ市で6月30日から7月5日に開催されました。

この大会のジュニア部門(25の国と地域から187チームが参加)に、都立産業技術高専の「Algebra」チーム(機械工学科5年 茅野創大)が日本代表として出場し、レスキューチャレンジ・スーパーチームで見事優勝し、世界チャンピオンの栄冠に輝きました。

都立産業技術高専チームとしては、昨年の中国世界大会に続き2年連続の世界チャンピオンとなります。



ジュニア部門表彰式  
(茅野創大：左端)



レスキュー・スーパーチーム決勝の様子  
(ペアのチームはドイツ)

### 【参考】

#### ロボカップとは

ロボカップとは、「2050年までに、人間のサッカー世界チャンピオンチームに勝てるロボットチームを作る」という目標を持った、自律型ロボットによるサッカーを題材とした国際的ランドマーク・プロジェクトです。その中で、19歳以下の子供たちを対象に、次世代の技術の担い手を育てるロボカップジュニアが組織され、サッカーチャレンジ、レスキューチャレンジ、ダンスチャレンジの競技が行われています。

レスキューチャレンジでは、スーパーチームを組んだ2台のロボットが協力して、決められたコース上の被災者をいかに早く、確実に見つけだすかを競います。今回の世界大会では、この競技のセカンダリ部門(15歳以上19歳以下)に18ヶ国34チームが出場しました。3日間行われる予選の上位12チームが決勝に進み、決勝戦ではスーパーチームのペアを替えて3回の競技が行われました。

※ ロボカップオーストリア世界大会ページ <http://www.robocup2009.org/>

### 【問い合わせ先】

東京都立産業技術高等専門学校管理部 高専品川キャンパス

電話：03-3471-6331 <http://www.metro-cit.ac.jp>